図書館講演会開催報告

この冬、図書館では、2つの講演会を開催しました。 どちらもお天気に恵まれ、たのしい雰囲気の中、 終えることができました。





カメラマンに聞く! 生きものの撮り方、飼い方、見つけ方

12月9日(日)午後2時~4時 講師:生き物カメラマン 松橋利光先生 対象:小学校高学年以上~大人の方

講師の松橋利光先 生は、写真絵本から 専門図鑑まで、多く の作品をもつ生き物 カメラマンです。見 慣れない本格的な撮 影機材の話から、身



近にいる生き物の話、知らないだけで実は身 近にいた生き物の話など、次から次に出てく る興味深いお話と写真に、皆さん身を乗り出 すようにして聞き入りました。

写真を見ながらの生き物探しクイズでは、 ただ見つけるだけでなく生き物の正式名称ま で答えてくれる子どもたちに先生もびっく り。生き物を弱らせず、安全に持つ正しい方 法も教えていただきました。集中度の高い、 まるで研究発表会のような講演会となりま した。

★の催しは予約制です

- 央 - 図 - 書 - 館 - の

5日(金)~5月19日(日)

たびたびよんで本のたび~たねをまこう!!

21日(日) おはなしいっぱいの会 21日(日) 図書館ガイドツアー ★

22∃($\frac{1}{2}$ k) \sim 6/16(∃)

POPを作ろう! (館内展示)

25日(十) 本の病院

23日(日) 図書館ガイドツアー ★

OPAC検索案内のお知らせ

館内の検索機(OPAC)のご案内です。触ったことのない方で も大丈夫!マンツーマンで行います。

検索機は資料探しに欠かせません。入力のコツなど、質問内容 に合わせて15分程度のご案内をいたします。

毎週水曜と最終週の日曜、午後2時~3時半の間に3階の総合力 ウンターへお申し出ください。

赤ちゃんからおばあちゃんまで 楽しむ紙芝居と絵本

1月20日(日)午前10時~12時

講師:絵本・紙芝居作家 長野ヒデ子先生 対象: 就学前のお子さんをもつ保護者の方、 関心のある方

『おかあさんが おかあさんになっ た日』など親子を 描いた作品が多い 長野先生のお話 を、育児真っ最中 の方たちにもぜひ



聞いていただければと、乳幼児も一緒に参加 できる講演会を初めて開催しました。

いつもの講演会とはちょっと雰囲気を変 え、会場はくつを脱いであがるレクリエー ションルームに、イス席とシート席を配置。 長野先生のあたたかくて優しいお話と、作者 ご本人による読み聞かせや紙芝居などで、小 さなお子さんから大人までみんながニコニコ 顔で終わることができました。

■休館のお知らせ

▽文化センター電気設備工事のため、次の日程で 休館します。※ブックポストも閉鎖します

	館名	日程
5月	西府	14日 (火) ~20日 (月)

▽蔵書点検のため、次の日程で休館します。

	館名	日程
6月	宮町	17日 (月) ~19日 (水)
6月	生涯学習	19日 (水) ~21日 (金)

合せ

府中市立中央図書館 〒183-0055 府中市府中町2-24 TEL 042-362-8647 ホームページアドレス https://library.city.fuchu.tokyo.jp

平成31年3月31日 発行 府中市立図書館

新元号の時代の幕開けとなります。

できればと考えております。

返ってみました。

早いもので、あと1か月ほどで平成も終わりを告げ、

皆さんにとって、平成はどんな時代だったでしょうか。

府中市立図書館は、より良いサービスを目指し変化し

ながら、皆さんと一緒に歩んでまいりました。これ

今回は府中市立図書館の平成の30年間を振り

からも皆さんの生涯学習の場として、お手伝い





(2018年) 9月10日 新中央図書館入館者1000万人達成

(2017年)

7月~12月 新中央図書館開館10周年イベント実施

(2016年)

平成28年 4月1日 東京農工大学図書館との相互協力協定締結、 サービス開始

平成24年 10月19日 新中央図書館入館者500万人達成 (2012年)

「府中市立図書館開館50周年記念誌~ いままでも、これからもずっと~」発行

府中市立図書館キャラクター「ぶっくん」登場!



大智文庫

平成23年 12月18日 府中市立図書館開館50周年記念式典他開催 (2011年) 4月1日 宮町図書館、ふるさと府中歴史館2階に新装開館

「読み聞かせに向く物語のリスト」作成

平成21年 10月1日 国立市・小金井市と相互利用開始 (2009年) 3月31日「渡辺文庫目録一改訂版」発行

「とっておきの本100さつ(小学生)」作成

平成20年 11月8日 新中央図書館入館者100万人達成

(2008年) 4月1日 京王線沿線七市相互利用開始

八王子、日野、多摩、稲城

平成19年 12月1日 新中央図書館が市民会館との複合施設として開館

(2007年) 12月1日「大賀文庫目録—改訂版」発行

(2006年) 7月15日「図書館だより」復刊第1号発行

(2005年) 6月1日 インターネット予約サービス開始

「読み聞かせに向く絵本のリスト」作成

「赤ちゃん絵本文庫」開始

「夏のおたのしみおはなし会」開始

11月 「府中市子ども読書活動推進計画」策定 平成15年 11月 「府中市中央図書館改築に係る基本構想」策定 (2003年) 2月1日 国分寺市と相互利用開始

平成19年度子どもの読書活 動優秀実践図書館 文部科学 大臣表彰

平成14年

6月1日 稲城市と相互利用開始 (2002年)

10月1日 地区図書館利用者検索用端末設置

11月1日 DVD貸出開始 10月22日 図書館ホームページ開設 平成13年 (2001年) 4月18日 中央図書館開館時間延長

平成9年

11月6日 移動図書館「青い鳥」号廃止

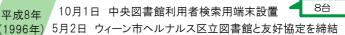
(1997年) 4月1日 中央図書館ウィーンコーナー設置



検索用端末



各館1台(白糸台は平成 10年4月6日設置)



平成5年 5月1日 生涯学習センター図書室 開室

平成13年4月1日 生涯学習センター図書館へ

(1993年) 4月1日 重度視覚障害者に対する盲人用録音物の郵送貸出開始





ウィーンコーナー(現在)

府中市のここがスゴい!

行ってみよう、調べてみよう

通勤・通学などされている人は、 「府中ってどんなところ?」と誰かに 聞かれることも多いはず。 今年度の図書館だよりでは、 府中自慢を特集します。

府中市で暮らす人、

府中自慢

4くらやみ祭編

府中市の大國魂神社では、年に一度「くらやみ祭」が行われます。5月5日の神輿渡御を中心に、数々の神事のほか、山車や万灯などの行事も催されます。今回は、そんな祭りを彩るお囃子と太鼓についてご紹介します。

くらやみ祭と御先拂太鼓 (おさきばらいたいこ)

5月5日の「神輿渡御」では花火の合図で6張りの大太鼓が打ち鳴らされ、8 基の神輿が大太鼓に先導され御旅所へ向かいます。神輿行列を導く大太鼓は、神の通過を知らせ、悪霊を除く「御先拂い」をするため「御先拂太鼓」とよばれています。

かつて、府中の祭りでは神輿行列を先導する太鼓と、別ルートを取る御霊宮神輿を先導する2張りの「御先拂太鼓」しかありませんでしたが、明治時代になってからは神輿ごとに太鼓が作られるようになり、新調の度に大きく豪華なものになっていきました。昭和60年5月3日には、日本最大級の大太鼓(最大直径2.5メートル)「御先拂太鼓」が完成し、大國魂神社に奉納されました。

現在、くらやみ祭で使用されている太鼓は、御先拂太鼓、二之宮太鼓、三之宮太鼓、五·六之宮太鼓、御本社·一之宮太鼓、御霊宮御先拂太鼓の6張りです。行列の先頭に立つ「御先拂太鼓」は、普段は大國魂神社の宝物殿に納められています。

大國魂神社の祭りの太鼓は、祭礼に用いられるくりぬき胴の太鼓としては他に類を見ない大きなもので、くらやみ祭の目玉の一つとなっています。

祭りを彩る郷土芸能「府中囃子」

「府中囃子」には、目黒流と船橋流の2つの流派があり、大國魂神社を中心として西側が目黒流、東側が船橋流に分かれています。

囃子の起源は鎌倉時代にまでさかのぼるといわれており、江戸時代に多くの 曲が創作されたことから、目黒、船橋による演奏も、江戸時代に完成したものと 考えられています。名称は発祥地の目黒、千歳船橋の地名から名付けられ、 目黒流は今の小金井市貫井から、船橋流は世田谷区千歳船橋から囃子講中 として、大國魂神社に奉納していたとのことです。



くらやみ祭 太鼓の響宴(写真提供:府中観光協会)

参考資料

『大國魂神社例大祭〈らやみ祭』府中市観光協会/編 F386/10/オ 『郷土芸能』府中市生活文化部文化事業課/編 F386/10/キ 『武蔵府中〈らやみ祭 新版 府中市郷土の森博物館ブックレット 20』 府中市郷土の森博物館/編 F386/10/ム

『大国魂神社の太鼓とそれをめぐる習俗 武蔵府中・暗闇祭と町方と 講中』 府中市教育委員会/編 F386/10/オ



くらやみ祭 山車の競演(写真提供:府中観光協会)

されていますが、目黒流のにぎやかさに対し、船橋流の優雅さと、それぞれ特徴があります。屋台、鎌倉、印旛には踊りがあり、屋台は獅子と天狐(キツネ)、鎌倉は寝獅子といわれる獅子、印旛は、おかめやひょっとこの軽快な踊りがあります。

府中囃子で使用される楽器は、笛、締太鼓、大太鼓、鉦(かね)、拍子木の5種類です。笛は"トンビ"とも呼ばれ、リーダー的な役割を担います。演奏者は立った姿勢で演奏します。締太鼓は"調"とも呼ばれ、高音のもの、低音のもの2台を正座の姿勢で演奏します。 大太鼓は"大管"と呼ばれ、床に固定し正座して演奏します。革に弾力があり余韻のある音が出ます。鉦は"ヨスケ"、"ヤスケ"と呼ば

れます。唯一の金属音が囃子全体をひきしめ、気合いを入れる役割をもっています。演奏者は立ったまま、片手で鉦の側面を持ち、もう片手に細い棒のバチで内側を打ったり摺ったりします。拍子木は、樫などで作った四角い短い棒を立った姿勢で両手に軽く握って持ちます。軽く打ち合わせて調子をとると、囃子の雰囲気を一層盛り上げます。

府中囃子の伝承・普及は「府中囃子保存会」が行っています。保存会は昭和39年の東京オリンピックの前夜祭出演を契機に、昭和41年4月に結成されました。現在は地域ごとに24支部からなり、会員数は約千名を超えています。例大祭をはじめ、くり祭、市民芸術文化祭など、さまざまなイベントで演奏を行っています。文化財として高く評価され、昭和58年4月には「府中市無形民俗文化財」に指定されています。

参考資料

『府中囃子調査報告書「地」囃子の採譜』 府中市生活文化部文化事業課/編 藤城佳之/採譜 F386/10/7

『府中囃子 武蔵国府太鼓』府中市 F386/10/フ 『大國魂神社の歳時記』大國魂神社/監修 桜井信夫/文 F175/10/サ

『〈らやみ祭』 猿渡盛文/文 綾部好男/絵 F386/10/ア

*視聴覚映像資料もあります

〈おはなしの森〉

●中央図書館

日時/

①4~6月の毎週木曜日 午後3時半~4時 ②4月6日(土)、6月1日(土) 午前11時~11時半

対象 / 3歳~小学生(保護者同伴可)

●地区図書館

日程/

紅葉丘•押立図書館

4月3日、5月8日、6月5日(水)

宮町図書館

4月10日、5月8日、6月5日(水)

白糸台•西府•片町図書館

4月10日、5月8日、6月12日(水)

武蔵台・新町・是政図書館

4月17日、5月15日、6月19日(水) 四谷図書館

4月18日、5月16日、6月20日(木)

住吉・生涯学習センター図書館 4月24日、5月22日、6月26日(水)

時間と対象/

午後3時半~4時/3歳~小学生(保護者同伴可)

おはなし会の

日程 4 - 6 -

「おはなしの森」では絵本や昔話の読み聞かせを、 「ちいさい子のためのおはなし会」では赤ちゃん絵本の 読み聞かせやわらべうたを行っています。

〈ちいさい子のためのおはなし会〉

●中央図書館

日時/4~6月の第2・4木曜日 午前10時半~11時

対象/1・2歳児と保護者

☆おはなし会の後に絵本のプチ講座も行います。

●地区図書館

日時/地区図書館「おはなしの森」と 同日の午前10時半~11時 ※四谷図書館のみ 4月17日、5月15日、6月19日が

4月23日 子ども読書の日

4月23日は、「子ども読書の日」です。

子どもにとって読書は、感性を磨き、表現力や創造力を 豊かにするなど、生きる力を身に付けていくうえでとても 大切なものです。この時期に合わせ、図書館では、子ど もたちがたくさんの本と出会い、楽しく読書ができるよう に、様々な施設でイベントやキャンペーンを行います。

問合せは、中央図書館(362・8647)へ。

■ 絵本だいすきおはなしキャラバン

▽日程·会場

○4月8日(月) 男女共同参画センター「フチュール」 (旧:スクエア21・女性センター)

○4月12日(金) 美術館

○4月15日(月) 子ども家庭支援センター「たっち」

○4月16日(火) 紅葉丘文化センター ○4月26日(金) 郷土の森総合体育館

○5月9日(木) 西府保育所

▽時間 午前10時半~11時

(西府保育所は午前10時~10時半)

▽対象 1·2歳児と保護者▽定員 各日先着20組

7内容 絵本の読み聞かせと手遊び、わらべうた

▽語り手 おはなしボランティア「絵本だいすき」のみなさん

▽主催 府中市子ども読書活動推進委員会

▽申込み 当日直接会場へ

■ 読書キャンペーン 「たびたびよんで本のたび~たねをまこう!!」

▽日稈 4月5日(金)~5月19日(日)

▽場所 中央·各地区図書館

▽内容 「しょくぶつ」に関する本の展示と貸出

※期間中、パスポートを中央・各地区図書館(中央図書館は午後6時まで)で配布しています。テーマの本を1冊借りるごとに、パスポートに貼る「しょくぶつ」シールを1枚差しあげます。12枚シールを集めると、さらにごほうびシールがもらえます。

■ おはなしいっぱいの会

▽日時 4月21日(日)午後1時半~2時半

▽会場 中央図書館▽対象 3歳以上の方

▽内容 絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング(おはなしの語り)ほか

▽語り手 おはなしボランティア「おはなしのたね」のみなさんほか

▽申込み 当日直接会場へ

■ 市民提案型協働事業 「読み聞かせフェスティバル」

市内の読み聞かせグループが集まって、おはなし会や工作などを行います。会場にはたくさんの絵本が並びます。

みなさん、ぜひお越しください。

▽日時 4月20日(土)午前10時~午後4時

▽会場 市民活動センター「プラッツ」

▽定員 先着280人

▽対象 0歳~小学生、保護者

費用 無料(ワークショップで材料費がかかるものがあります)

▽内容 読み聞かせ、工作などのワークショップ

▽主催 おはなしキャンプ(府中市市民活動センタープラッツ登録団体)

▽申込み 当日直接会場へ

